

台東区議会議員



台東区議会レポート



早川太郎



令和元年 第一回臨時会&第二回定例会 報告 Vol.33 <http://hayakawa-taro.com/> 随時ブログ更新中!

平成31年3月に区議会議員選挙が行われ、5月より19期台東区議会がスタートしました。5月16日には、令和元年第一回臨時会が開催され、本会議での議席の指定や、議長・副議長、所属委員会などが決まり、副区長や監査委員の選任に伴う同意が行われました。



また、6月4日から25日間にわたって開催された第二回定例会では、区長の所信表明や代表質問などが行われ、約17億6千5百万円の第2回一般会計補正予算を含む19議案を可決し、6月28日に閉会しました。

6月11日、私 早川太郎は、本会議において、**区長・教育長への代表質問**を行い、「**区財政**」や「**協働の推進**」「**ICT教育**」について、提案・質問を行いました。(質問要旨は裏面をご覧ください)

すべての世代の未来のために、台東区の未来のために。今後とも区民の皆様の声をいただきながら、台東区政改革に全力で取り組んでいく決意です。ご理解とご協力をお願いいたします。

新生「つなぐプロジェクト」!



3月に行われた区議会議員選挙を経て、新生「つなぐプロジェクト」として議会活動をスタートしました。《幹事長:早川太郎 副幹事長:本目さよ 政調会長:あおしか公男 副政調会長 松村ともなり》

「つなぐプロジェクト」は、「**すべては区民のためだけに**」をキャッチフレーズに、**台東区政のプロフェッショナル**として議会本来の役割である「**行政のチェックや制度の提案**」を行い、「誰もが住んでいてよかった」「住み続けたい」と思える台東区実現に向けて、今後とも全力を尽くしてまいります。

会派での役職は**幹事長**を。委員会は、議会運営委員会、企画総務委員会、交通対策・地区整備特別委員会の委員に就任いたしました。

第2回一般会計補正予算(約17億6千5百万円)成立。

(総務費)

- ・RPAの導入に向けた実証実験
- ・本庁舎上野側エレベーター改修
- ・避難行動要支援者への災害時個別支援計画作成

(民生費)

- ・福祉作業所等の工賃向上支援
- ・介護サービス人材確保

(衛生費)

- ・風しん抗体検査及び予防接種の拡充
- ・胃がん検診の充実(内視鏡検査)
- ・公衆喫煙所・さわやかトイレ整備

(文化観光費)

- ・下町風俗資料館改修のための基本計画策定

(産業経済費)

- ・プレミアム付商品券発行

(土木費)

- 入谷・上野小学校前歩道橋の撤去

(教育費)

- ・幼児教育・保育無償化
- ・保育所等の紙おむつ処理
- ・放課後子供教室の拡大

.....など、84事業

今回の定例会において、約17億6500万円の一般会計補正予算が審議され、成立しました。今年度当初予算は、原則として新規・充実事業の経費を見合わせていました。今回の補正予算で、新規・充実を含む84の事業経費が計上されているため、大型補正予算となっており、当初予算額と合わせた予算総額は、区政史上最高額の予算額となっています。補正予算には、幼児教育・保育無償化への対応費用や、政策要望などで提案していた「火災危険度の高い地域への初期消火資器材の配備充実、事務効率向上のためのRPA導入に向けた実証実験、風しん対策の強化、胃がん検診の充実、福祉作業所等への自主製品への高付加価値支援、保育所等の紙おむつ処理、幼児運動教室の拡充費用」なども含まれていて、必要な予算と考え賛成いたしました。